

さぽーとほっと基金のリーフレット活用について

団体の活動等に共感した市民や企業の方々に応援していただく方法の一つとして、さぽーとほっと基金のリーフレットを、ぜひ活用してください！

効果1

事業資金を調達するツールの一つとして活用できます

団体の活動に共感し、協力いただける市民や企業の方々にに対して、リーフレットに添付されている『寄付申出書』により団体指定寄付を呼びかけることができます。

効果2

「さぽーとほっと基金」を活用した事業であることを周知することができます

団体が行う事業（イベント等）に参加した方々に配布することにより、札幌市のさぽーとほっと基金による助成を受けている事業であることをPRすることができます。

効果3

「さぽーとほっと基金」を応援する、すそ野を広げることができます

市内各地で行う事業（イベント等）の時に配布していただくことにより、多くの市民の方に「さぽーとほっと基金」を知ってもらう機会が増え、助成金の財源となる寄付につながる事が期待されます。

リーフレット活用イメージ



団体指定助成の交付決定を受けた時

さぽーとほっと基金は、市民や事業者の皆さまが、市民のまちづくり活動を支えるという「まちづくりの“札幌スタイル”」を実現する仕組みです。

その原資は、さまざまなまちづくりの活動に共感し、応援したいという市民や事業者の皆さまの寄付によって支えられています。

このため、寄付される方々の熱い思いを受け止めて、継続的な信頼関係を築いていくことが何よりも大切です。

寄付からまちづくり活動へ、そして、大きな成果が生まれ、活動に共感して再び寄付へという「まちづくりの好循環」を確立するため、助成を受けた団体は、次の点について、留意していただきますようお願いいたします。

【助成を受けた方へのお願い】

感謝の気持ちを伝えましょう。

ハガキ1枚でも結構です。今回、助成が決まったことの礼状を出しましょう（※礼状の送付先がわかる場合のみ）。礼状には事業実施予定などをお知らせするパンフレットなどを添えて、お送りしましょう。

活動を知ってもらい、見てもらいましょう。

助成で行う事業が、もし、参加型のイベントなどであれば、開催の案内（招待状）を出しましょう。助成事業のチラシ、ポスターなどの作成時には、「協力 ○○○○」などの表記を行い、作成したチラシなどを送付することで感謝が伝わります。

また、助成事業以外にも、日頃の活動をお知らせすることで理解が深まります。

事業の確実な実施と結果の報告をしましょう。

助成を受けた事業が終了したときは、速やかに、その結果の報告をお願いします。寄付金の助成でどのようなまちづくりの成果があったかを、しっかり伝えましょう。

以上のような配慮により、支援者の皆様の理解がさらに広がるとともに、信頼関係構築につながります。ご理解とご協力をお願いいたします。

○ 感謝の気持ちを伝えましょう！

○ 自分たちの活動を知ってもらいましょう！

○ 市民が市民を支える
「まちづくりの“札幌スタイル”」を実現しましょう！



お問い合わせ先

札幌市 市民文化局 市民自治推進室 市民活動促進担当課
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎13階
TEL: 011-211-2964 FAX: 011-218-5156
E-mail: shimin-support@city.sapporo.jp

*詳しくは公式サイトをご覧ください

さぽーとほっと

検索

